

西表石垣国立公園

指 定 書

及 び

公 園 計 画 書

平成 28 年 4 月 15 日

環 境 省

西表石垣国立公園

指 定 書

平成 28 年 4 月 15 日

環 境 省

目 次

1	指定理由	1
2	地域の概要	2
	(1) 景観の特性	
	ア 地形・地質	2
	イ 植生	2
	ウ 野生動物	3
	エ 自然現象	4
	オ 文化景観	4
	(2) 利用の現況	4
	(3) 社会経済的背景	5
	ア 土地所有別	5
	イ 人口及び産業	5
	ウ 権利制限関係	6
3	公園区域	14

1 西表石垣国立公園の指定理由

①景観（同一風景形式中、我が国の風景を代表する傑出した自然の風景地）

西表石垣地域は、琉球諸島の最南端に位置する八重山列島のうち、西表島及び石垣島の一部並びにその間に広がる石西礁湖内外の島々とその周辺海域からなり、日本最大のサンゴ礁海域、河川・河口域に広がるマングローブ林、原生的な亜熱帯性照葉樹林、といったわが国を代表する亜熱帯特有の自然景観と自然環境を背景に育まれてきた琉球特有の街並みや祭祀などの文化景観が特色である。また、本地域には、イリオモテヤマネコやカンムリワシをはじめとした希少な生き物が生息・生育している。

以上より、日本最大のサンゴ礁海域、マングローブ林、原生的な亜熱帯性照葉樹林を風景形式とし、これらと一体となった文化景観と相まって、雄大で美しい景観を有することから、我が国を代表する傑出した風景地である。

②規模（区域面積が原則として3万ha以上）

本国立公園の区域面積は122,150ha（陸域40,653ha、海域81,497ha）である。

③自然性（原生的な景観核心地域が原則として約2,000ha以上）

本公園の原生的な景観核心地域は、西表島中央部、浦内川河口、高那古見、波照間森、崎山半島などであり、その区域面積は2,000haを越える。

<参考：特別保護地区、第1種特別地域、海域公園地区の合計面積：36,515ha>

④利用（多人数による利用が可能）

自然探勝やカヤック、シュノーケリング、ダイビングなどが盛んで、利用性に富んでいる。

以上、国立公園及び国定公園の候補地の選定及び指定要領に記載される要件を満たすことから、本地域を国立公園に指定する。

また、本公園について、「原生的な亜熱帯林とサンゴ礁の海」をテーマとして、亜熱帯照葉樹林の生態系やマングローブ生態系、サンゴ礁生態系などの山・川・海のつながりが体感できる国立公園として、これら風致景観の保全と適切な利用を推進するものである。

2 西表石垣国立公園の概要

(1) 景観の特性

ア 地形・地質

八重山列島の島々の地形は主にその地史の違いから高島、低島、及び高島と低島を兼ね備える島からなり、これらの違いは島の水環境や生物分布、土地利用の違いにも関連している。

西表島は高島に分類され、その大部分が砂岩と頁岩から成る第三紀層である。島の北東部に最高峰の古見岳、中央部にはテドウ山、波照間森、南海岸には南風岸岳がそびえている。これらを結ぶ稜線を分水嶺として、多くの川が流れており、浦内川や仲間川等の主要河川は水量が豊富で、河口には三角州が発達し、マングローブ林が広がっている。

石垣島は高島と低島からなり、ほぼ中央にそびえる県下最高峰の於茂登岳から北東部の平久保半島までの北部は山地を中心とした地形となっており、南部はバナ岳、前勢岳周辺を除き、海拔 80m 以下の低地と台地によって占められている。北部は変成岩や火成岩からなり、南部は第四紀の琉球石灰岩からなる。

石西礁湖は、西表島と石垣島の間では珍しい準堡礁タイプのサンゴ礁が形成されている。礁湖内には小浜島、嘉弥真島、新城島、黒島、竹富島が点在し、これらの島々の周囲には裾礁が発達している。新城島、黒島、竹富島、波照間島、鳩間島は低島に分類され、琉球石灰岩からなり、地史的にも新しい島である。小浜島は高島と低島の性質を有し、古生層から沖積層に至る様々な地層がみられる。

イ 植生

西表島は大部分がスタジイ、オキナワウラジロガシ、タイワンオガタマノキ等の高木からなる亜熱帯性常緑広葉樹林に覆われており、ケナガエサカキースタジイ群集、オキナワウラジロガシ群集、マルバシュウカイドウアカギ群落等に分類されている。林内には、ミナミタニワタリ、リュウキュウセッコク等の着生植物やツルアダン、ハブカズラ等のツル性植物などの亜熱帯性の特徴ある植物が多い。河川沿いの汽水域にはオヒルギ、メヒルギ、ヤエヤマヒルギ等からなるマングローブ林やこれらに隣接してサガリバナやサキシマスオウ等の熱帯に共通した群落が発達している。西表島を北限としているミモチシダ群落のある星立天然保護区域及び船浦のニッパヤシ群落が国の天然記念物に指定されている。

石垣島北東部の平久保半島の山地から於茂登山系、バナ岳周辺ではケナガエサカキースタジイ群集が広がり、山頂部や北側の斜面などの風衝地には、リュウキュウチクの優占するナタオレノキ-リュウキュウチク群集が発達している。また、平久保半島の東側の斜面は放牧地として利用され、シバ草原の中にソテ

ツが点在する独特の風景を呈している。山麓部には、亜熱帯性常緑広葉樹林の中に、リュウキュウマツ、イヌマキ、テリハボク等の造林地が点在する。一部、河口付近の汽水域にはオヒルギ、メヒルギ、ヤエヤマヒルギ等からなるマングローブ林が発達し、海岸沿いの隆起サンゴ礁上には海浜植生が見られる。さらに、石垣島には貴重な植物群落も多く、平久保のヤエヤマシタン、^{よねはら}米原のヤエヤマヤシ群落、荒川のカンヒザクラ自生地は国の天然記念物に指定されている。

石西礁湖内の島々には、海岸部にハスノハギリ群落、アダンーオオハマボウ群落、グンバイヒルガオーモンパノキ群落等の海浜植生が見られるほか、屋敷林としてフクギやテリハボク等の樹林が見られる。

ウ 野生動物

i) 哺乳類

八重山列島に分布する哺乳類は、これまでに8種が確認されており、西表島には本地域に分布するすべての種が生息している。イリオモテヤマネコは西表島固有亜種であり、国内希少野生動植物種及び特別天然記念物に指定されている。また、カグラコウモリとヤエヤマコキクガシラコウモリは八重山列島の固有亜種である。

ii) 鳥類

西表島及び石垣島には八重山列島を北限とするカンムリワシ（国内希少野生動植物種・特別天然記念物）が生息しており、その他にも国内希少野生動植物種ヨナクニカラスバト、ウスアカヒゲ、キンバト（いずれも天然記念物に指定）等も生息している。また仲御神島をはじめとする八重山列島の無人島や岩礁はセグロアジサシ、クロアジサシ、ベニアジサシ、エリグロアジサシ等のアジサシ類やカツオドリ類の繁殖地となっている。

iii) 両生類・爬虫類

八重山列島には8種類の両生類が分布している。コガタハナサキガエル、オオハナサキガエル及びヤエヤマアオガエルの3種が八重山列島の固有種であり、西表島及び石垣島にのみ分布している。コガタハナサキガエルは山地森林に生息が限られており、西表島と石垣島との間で遺伝的な分化が認められている。また、北限種としてヤエヤマハラブチガエルとアイフィンガーガエルが生息している。

西表島及び石垣島には19種の陸生爬虫類が分布している。固有亜種であるヤエヤマセマルハコガメやヤエヤマイシガメ、天然記念物に指定されている国内最大のトカゲであるキシノウエトカゲも生息している。

iv) 昆虫類

八重山列島には4,310種の昆虫が生息しており、そのうち577種が固有種である。山地森林や河川が発達している西表島と石垣島には多様な種が生息している。特に西表島ではイリオモテミナミヤンマやホソアカトンボなど西表島にのみ生息する種も多く、一方、石垣島においては国内希少野生動植物種に指定されているイシガキニイニイが生息している。

v) 海域

石西礁湖を中心とした八重山列島海域では、ミドリイシを中心として、日本最多の360種以上の造礁サンゴが確認されており、その種の多様性は世界屈指である。これらのサンゴ類の間にはスズメダイ科、キンチャクダイ科等の熱帯魚をはじめとする多様な動物が生息している。また、八重山列島の砂浜はアカウミガメ、アオウミガメ、タイマイの重要な産卵場となっている

エ 自然現象

本地域は、北緯24°10'～30'、東経123°30'～124°10'に位置しており、我が国でも数少ない亜熱帯海洋性気候を示している。年平均気温は23.3℃であり、最も寒い1月の平均気温が17.6℃と、年間を通じて暖かく、黒潮の影響もあり、気温変化は小さい。年間降水量は2,000mmを越え、特に梅雨期と台風時に集中し、その時期に降雨が少ないと干ばつになりやすい。また、台風常襲地帯として知られ、毎年多大な被害を受けている。東シナ海と太平洋の間に位置し、風を遮るものがないため風速が大きい。しかし、太平洋高気圧に覆われる夏期は南風となり比較的穏やかである。

オ 文化景観

八重山の島々では八重山独自の風習や文化等、自然と密接にかかわる豊年祭や結願祭などの伝統行事が行われている。

竹富島をはじめとする石西礁湖内の島々では、八重山地方の伝統的な集落景観が残されており、整然と並んだサンゴ石積みの石垣、琉球赤瓦屋根、シーサー、ヒンプン等、この地方独特の人文景観が見られる。特に竹富島の集落部は、伝統的な赤瓦民家の町並みが保存されており、伝統的建造物群保存地区に指定されている。

(2) 利用の状況

本地域は、我が国の南西端に位置し、東京から約2,100km、鹿児島から約1,200km、沖縄本島から約430km、台湾から約130kmの位置にある。

利用者は主に、飛行機で石垣島に来島し、そこから船舶により西表島をはじめ

とする各島に入島する。

当公園の利用者数は近年増加傾向にある。特に平成 25 年 3 月に新石垣空港が開港以来急増しており、平成 26 年度の八重山列島入域観光客数は 110 万人を突破した。平成元年から平成 26 年までの 26 年間で観光客数は約 3.5 倍となっている。

利用形態としては、大型バスやレンタカーを利用し遊覧船に乗ってマングローブ林や滝等の自然を探勝したり、島々を巡り優れた人文景観を探勝したりするものが多いが、近年では、カヌーやカヤックによる自然探勝やスノーケリングやダイビングによる海中景観探勝も盛んである。

(3) 社会経済的背景

ア 土地所有別

本公園は、公園区域 40,653ha（陸域）のうち、国有地 25,383ha（62%）、公有地 8,101ha（20%）、私有地 5,552ha（14%）であり、国有地の公園全体に占める割合が大きい。

イ 人口及び産業

本公園区域の島々の平成 27 年 12 月末日現在の住民基本台帳人口は次のとおりである。

	島名	人口(人)	全体面積(ha)
沖縄県石垣市	石垣島	49,159	229.0
沖縄県八重山郡竹富町	西表島	2,398	289.61
	竹富島	362	5.43
	小浜島	675	7.86
	黒島	210	10.02
	新城島	14	3.33
	嘉弥真島	2	0.39
	鳩間島	50	0.96
	波照間島	527	12.73

本国立公園を有する、石垣市及び竹富町の産業は次のとおりである。観光業の占める割合が特に多い。（平成 22 年現在）

	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業
沖縄県石垣市	2,408 (12.2%)	3,852 (19.4%)	13,232 (66.8%)
沖縄県八重山郡竹富町	407 (17.9%)	150 (6.6%)	1574 (69.4%)

ウ 権利制限関係

(ア) 保安林

(国有林)

種 類	位 置	重複面積 (ha)	指定年月日
水源かん養	沖縄県八重山郡竹富町地内	16,234	昭 33. 10. 21 平 2. 3. 13 平 15. 5. 15 平 16. 7. 12
土砂崩壊防備	沖縄県八重山郡竹富町地内	685	昭 41. 3. 8 平 10. 4. 21 平 15. 5. 15 平 27. 6. 25
防風	沖縄県八重山郡竹富町地内	84	昭 31. 5. 29 昭 38. 11. 1
潮害防備	沖縄県八重山郡竹富町地内	239	昭 31. 5. 29 昭 38. 11. 1 昭 40. 3. 21 昭 40. 4. 13 昭 40. 7. 9 昭 41. 3. 18 昭 47. 4. 28 平 27. 6. 25
保健	沖縄県八重山郡竹富町地内	3,525	昭 59. 2. 28 昭 59. 8. 18 平 10. 4. 21 平 15. 5. 15

(公有林)

種 類	位 置	重複面積 (ha)	指定年月日
水源かん養	沖縄県石垣市地内	1,721	昭 49. 12. 5 昭 57. 2. 8 昭 58. 10. 14 昭 59. 1. 27 平元. 9. 11 平 5. 11. 18 平 10. 8. 27
土砂流出防備	沖縄県石垣市地内	182	昭 58. 10. 14 昭 62. 5. 7 平 5. 11. 18 平 10. 1. 22

防風	沖縄県八重山郡竹富町地内	0.1 以下	昭 47 政令 158 号
潮害防備	沖縄県石垣市地内	75	昭 50. 5. 15 平 5. 9. 7
	沖縄県八重山郡竹富町地内	0.2	昭 31. 5. 29 昭 33. 2. 7 昭 35. 8. 19 昭 38. 8. 16 昭 50. 4. 10 昭 50. 5. 2 昭 60. 2. 15 平 14. 2. 22 平 27. 10. 30
風致	沖縄県石垣市地内	318	昭 57. 7. 29
保健	沖縄県八重山郡竹富町地内	13	平 20. 5. 13

(民有林)

種 類	位 置	重複面積 (ha)	指定年月日
防風	沖縄県八重山郡竹富町地内	0.1 以下	昭 50. 4. 10
潮害防備	沖縄県石垣市地内	18	昭 50. 5. 15
潮害防備	沖縄県八重山郡竹富町地内	0.1 以下	昭 33. 2. 7 昭 38. 8. 16

(イ) 鳥獣保護区 (国指定)

種 類	位 置	重複面積 (ha)	指定年月日
名蔵アンパル	沖縄県石垣市地内	169 (うち特保 156)	平 15. 11. 1
西表	沖縄県八重山郡竹富町地内	10,218 (うち特保 10218)	平 13. 11. 1
仲の神島	沖縄県八重山郡竹富町地内	18 (うち特保 18)	平 10. 11. 1

(ウ) 史跡名勝天然記念物

種 類	名 称	位 置	指定年月日
国指定名勝	川平湾及び於茂登岳	沖縄県石垣市地内	平 9. 9. 11

国指定史跡	下田原城跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	平 15. 3. 25
国指定史跡	先島諸島火番盛	沖縄県八重山郡竹富町地内ほか	平 19. 3. 23
国指定特別天然記念物	コウノトリ	地域を定めず指定	昭 40. 5. 10
国指定特別天然記念物	カンムリワシ	地域を定めず指定	昭 52. 3. 15
国指定特別天然記念物	イリオモテヤマネコ	地域を定めず指定	昭 47. 5. 15
国指定特別天然記念物	アホウドリ	地域を定めず指定	昭 33. 4. 25
国指定天然記念物	平久保のヤエヤマシタン	沖縄県石垣市地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	荒川のカンヒザクラ自生地	沖縄県石垣市地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	米原のヤエヤマヤシ群落	沖縄県石垣市地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	石垣市東海岸の津波石群	沖縄県石垣市地内	平 25. 3. 27
国指定天然記念物	平久保安良のハスノハギリ群落	沖縄県石垣市地内	平 25. 10. 17
国指定天然記念物	仲の神島海鳥繁殖地	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	星立天然保護区域	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	船浦のニッパヤシ群落	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	ウブンドルのヤエヤマヤシ群落	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	仲間川天然保護区域	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	古見のサキシマスオウノキ群落	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 53. 3. 22
国指定天然記念物	アカヒゲ	地域を定めず指定	昭 45. 1. 23

国指定天然記念物	オカヤドカリ	地域を定めず指定	昭 45. 11. 12
国指定天然記念物	オジロワシ	地域を定めず指定	昭 45. 1. 23
国指定天然記念物	カラスバト	地域を定めず指定	昭 46. 5. 19
国指定天然記念物	キシノウエトカゲ	地域を定めず指定	昭 50. 6. 26
国指定天然記念物	セマルハコガメ	地域を定めず指定	昭 47. 5. 15
国指定天然記念物	キンバト	地域を定めず指定	昭 47. 5. 15
県指定史跡	下田原貝塚	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 31. 10. 19
県指定史跡	仲間第一貝塚	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 31. 10. 19
県指定史跡	仲間第二貝塚	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 31. 10. 19
県指定史跡	平西貝塚	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 31. 10. 19
県指定史跡	西塘御嶽	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 34. 12. 16
県指定史跡	蔵元跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 34. 12. 16
県指定天然記念物	コノハチョウ	地域を定めず指定	昭 44. 8. 26
県指定天然記念物	アサヒナキマダラセセリ	西表島、石垣島	昭 53. 4. 1
県指定天然記念物	ヨナグニサン	地域を定めず指定	昭 60. 3. 29
県指定天然記念物	船浮のヤエヤマハマゴウ	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 34. 12. 16
県指定天然記念物	仲筋村ネバル御嶽の亜熱帯海岸林	沖縄県石垣市地内	昭 47. 5. 12
市町村指定天然記念物	吹通川ヒルギ群落	沖縄県石垣市地内	昭 60. 3. 29

市町村指定天然記念物	大・小マングー	沖縄県石垣市地内	昭 60. 3. 29
市町村指定天然記念物	イシガキニイニイ	沖縄県石垣市地内	平 20. 5. 26
市町村指定史跡	大竹祖納堂儀佐屋敷跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	番所跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	イヌムル(按司の城跡)	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	イサンチャヤー(古墓)	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	長田御嶽	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	アカハチ誕生の地	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	ミーナ井戸	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	海垣	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	カンドウラ石(雷石、霊石)	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	クイヌパナ	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	シムスケー	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	下り井戸	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定史跡	慶来慶田城翁屋敷跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 48. 9. 12
市町村指定史跡	節定め石	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 51. 7. 15
市町村指定史跡	新里村遺跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	平 3. 9. 11
市町村指定史跡	ウティスク山遺跡	沖縄県八重山郡竹富町地内	平 16. 9. 17

市町村指定史跡	小浜家のヤマヤスキ	沖縄県八重山郡竹富町地内	平 17. 10. 6
市町村指定史跡	ピサダ道	沖縄県八重山郡竹富町地内	平 19. 9. 28
市町村指定名勝	高那の景勝	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定名勝	大岳	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定天然記念物	桑の老木	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定天然記念物	浜シタン群落	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定天然記念物	鳩間中森	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定天然記念物	タブの老木	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定天然記念物	カマドマのクバデサー	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30
市町村指定天然記念物	コーキ原のガジュマル群落	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 51. 7. 15
市町村指定天然記念物	アサビシバナ(遊び岩)	沖縄県八重山郡竹富町地内	昭 47. 8. 30

(エ) 海岸保全区域

種 類	位 置	重複延長 (m)	指定年月日
伊野田海岸	沖縄県石垣市地内	1,485	昭 50. 10. 2
		850	昭 55. 1. 28
大浜海岸	沖縄県石垣市地内	3,200	昭 48. 6. 18
白保海岸	沖縄県石垣市地内	2,230	昭 48. 6. 18
野底海岸	沖縄県石垣市地内	3,200	昭 55. 1. 28
赤崎海岸	沖縄県石垣市地内	4,780	昭 58. 8. 4
川平ヨーン海岸	沖縄県石垣市地内	3,135	昭 48. 10. 25
嘉良岳海岸	沖縄県石垣市地内	3,430	昭 49. 11. 11
磯辺海岸	沖縄県石垣市地内	1,150	昭 48. 10. 25
船浦港	沖縄県八重山郡竹富町地内	1,533	昭 50. 10. 2

租納港	沖縄県八重山郡竹富町地内	360	昭 54. 12. 18
白浜港	沖縄県八重山郡竹富町地内	881	昭 51. 12. 27
		160	昭 55. 3. 21
		145	昭 57. 3. 1
船浮港	沖縄県八重山郡竹富町地内	460	昭 52. 4. 21
鳩間港	沖縄県八重山郡竹富町地内	226	昭 57. 3. 1
小浜港	沖縄県八重山郡竹富町地内	615	昭 60. 12. 6
黒島港	沖縄県八重山郡竹富町地内	525	昭 53. 2. 6
		518	昭 62. 4. 17
		291	平 2. 8. 14.
竹富東港	沖縄県八重山郡竹富町地内	1,530	昭 53. 2. 6
西表漁港	沖縄県八重山郡竹富町地内	320	平 15. 4. 8.
波照間漁港	沖縄県八重山郡竹富町地内	260	昭 50. 4. 28
細崎漁港	沖縄県八重山郡竹富町地内	315	平 10. 2. 6.
上原海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	1,533	昭 50. 10. 2
黒島海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	400	昭 51. 6. 3
祖納干立海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	1,530	昭 53. 12. 21
祖納海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	96	昭 55. 1. 28
網取海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	173	平 8. 12. 17
鳩間海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	337	平 14. 2. 1
南風花海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	1,823	昭 48. 10. 25
与那田海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	200	昭 48. 10. 25
石長田海岸	沖縄県八重山郡竹富町地内	2,200	昭 50. 8. 4

(才) 河川区域 (2 級以上)

種 類	位 置	重複延長 (m)	指定年月日
宮良川	沖縄県石垣市地内	1,255	昭 15. 12. 10
名蔵川	沖縄県石垣市地内	745	昭 15. 12. 10
越良川	沖縄県八重山郡竹 富町地内	3,500	昭 15. 12. 10
仲良川	沖縄県八重山郡竹 富町地内	6,000	昭 15. 12. 10
浦内川	沖縄県八重山郡竹 富町地内	13,100	昭 15. 12. 10
仲間川	沖縄県八重山郡竹 富町地内	7,450	昭 15. 12. 10

(力) 農業振興地域等

種 類	位 置	重複面積 (ha)	指定年月日
石垣市農業振興 地域	沖縄県石垣市地内	1,992	昭 48. 3. 29
石垣市農用地区 域	沖縄県石垣市地内	1,121	昭 51. 9. 28
竹富町農業振興 地域	沖縄県八重山郡竹 富町地内	9,663	昭 50. 3. 27
竹富町農用地区 域	沖縄県八重山郡竹 富町地内	5,387	昭 52. 3. 31

3 公園区域

西表石垣国立公園の区域を次のとおりとする。

(表1：公園区域（陸域）表)

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
沖縄県	石垣市 字新川、字石垣、字伊原間、字大浜、字川平、字崎枝、字白保、字桃里、字登野城、字名蔵、字野底、字平得、字平久保、字桴海、字真栄里、字宮良及び八島町二丁目の各一部	7,121 国 13 公 6,499 私 406 不明 203
	八重山郡竹富町内 国有林沖縄森林管理署101林班から209林班の全部 八重山郡竹富町 字新城、字黒島、字小浜、字古見、字崎山、字高那、字竹富、字南風見仲、字波照間及び字鳩間の全部並びに字西表、字上原及び字南風見の各一部	33,532 国 25,370 公 1,602 私 5,146 不明 1,414
合 計		40,653 国 25,383 公 8,101 私 5,552 不明 1,617

(表2：公園区域（海域）表)

都道府県名	区 域	面 積 (ha)
沖縄県	石垣市 字伊原間、字大浜、字川平、字崎枝、字白保、字桃里、字野底、字平得、字平久保、字桴海、字真栄里及び字宮良の地先海面	
	八重山郡竹富町 字新城、字西表、字上原、字黒島、字小浜、字古見、字崎山、字高那、字竹富、字南風見、字南風見仲、字波照間及び字鳩間の地先海面	
	合 計	81,497